日本工学院	2八王子専門学校	開講年度	2019年度(平	平成31年度)	科目名	バンドヴォ	ーカル2		
科目基礎情報									
開設学科	ミュージックアーティス	マト科 しゅうしゅう	コース名	ヴォーカリ	ストコース		開設期	後期	
対象年次	1年次		科目区分	必修			時間数	30時間	
単位数	1単位		授業形態	実習					
教科書/教材	毎回楽譜を配布する								
担当教員情報									

担当教員 山路、大関 実務経験の有無・職種 有・ミュージシャン

### 学習目的

高校時代まではあまり触れる事のないバンドとのセッション曲かつ、ヴォーカリストとして知っておくべき又は学ぶべき楽曲やPOPS、R&B、JAZZ等様々な ジャンルの楽曲でリズムの取り方の違いや歌い方の違いを学び、自分の歌をブラッシュアップしていくための感性を身につける。バンドとのアンサンブルを経 験することにより、バンドと歌とで一つの楽曲を演奏する難しさと楽しさを学び、より良い音楽を提供していくための方法を自身で導き出せるようになる。

# 到達目標

以下の内容を到達目標とする。①様々な楽曲のカバーをする事でテクニックを学び自身のスタイルの確立を到達目標とする。②ソルフェージュの授業を生か し譜面を実際に読み、さらに歌い回しを覚えることにより、譜面の読み方、書き方を身につける③バンドとのアンサンブルを経験し、Vo.パートとしての意識 を持ってバンドサウンドを作れるようになる④楽器メンバーとの意思疎通、グループでの演奏を通し、コミュニケーション能力を身につける⑤Real Dreams、 卒業公演に向けての楽曲演奏を仕上げるのみならず、自分自身がより満足できる演奏にする。

#### 教育方法等

この授業は、グループレッスン形式で進行する。メロディが書かれている楽譜を配り楽曲を覚えられるよう指導するとともに、楽曲を聴き、歌いながら、譜面の読み方を覚えられるように指導する。ヴォーカルがどの様な歌い方をしているか等、楽曲を覚えるだけでなくアーティストの特授業概要 徴やアドリブ、ニュアンス等に着目し盗み歌わせる事により引き出しを徐々に増やし個性を伸ばす指導をする。一曲を2回使い、1回目で曲を理解させて上で、課題として持ち帰らせ歌を自分のものにしてくる。その上で、2回目では細かな指導をする。

プロの現場に必要なマナーの観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。必要以外のスマホ等の操作は厳禁とする。飲料を持参する(発声器官の保湿と保護及び、風邪など空気感染症の生徒間感染を予防する)。授業時数の4分の3以注意点 上出席しない者は定期試験を受験することができない。

#### 種別 割合 考 25% 試験と課題を総合的に評価する 試験 評 10% 授業内容の理解度を確認するために実施する ライブ 価 方 提出物 0% 授業内容の理解度を確認するために実施する 法 50% 授業時間内に行われる発表、内容について評価する (口頭・実技) 平常点 15% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

## 授業計画(1回~15回)

回	授業内容	各回の到達目標				
1 🗆	課題曲 6 「Time after time」(1)	洋楽のスタンダードナンバーを覚え歌唱できる。				
2 🗓	課題曲 6 「Time after time」(2)	洋楽のスタンダードナンバーを自分なりのアドリブやアレンジで歌唱できる。				
3 🗓	課題曲 7 「come together」(1)	洋楽のスタンダードナンバーを覚え歌唱できる。				
4 回	課題曲7 「come together」(2)	洋楽のスタンダードナンバーを自分なりのアドリブやアレンジで歌唱できる。				
5 回	課題曲 8 「Isn't She Lovely」(1)	洋楽のスタンダードナンバーを覚え歌唱できる。				
6回	課題曲 8 「Isn't She Lovely」(2)	洋楽のスタンダードナンバーを自分なりのアドリブやアレンジで歌唱できる。				
7回	課題曲 9 「The longest Time」(1)	洋楽のスタンダードナンバーを覚え歌唱できる。				
8 💷	課題曲 9 「The longest Time」(2)	洋楽のスタンダードナンバーを自分なりのアドリブやアレンジで歌唱できる。				
9 🗓	課題曲10「Last Christmas」(1)	洋楽のスタンダードナンバーを覚え歌唱できる。				
10回	課題曲10「Last Christmas」(2)	洋楽のスタンダードナンバーを自分なりのアドリブやアレンジで歌唱できる。				
110	進級公演曲の指導(1)	進級公演で歌唱する課題曲を暗譜で歌唱できる。				
12回	進級公演曲の指導(2)	進級公演で歌唱する課題曲をバンドで歌唱できる。				
13回	進級公演曲の指導(3)	進級公演で歌唱する課題曲をパフォーマンスをつけながら歌唱できる。				
14回	進級公演曲の指導(4)	進級公演で歌唱する課題曲をビジュアルを意識して歌唱できる。				
15回	まとめ	全体のまとめ				